

わくわく、どきどき!!

わしは岡山どんこ博士。みんなが毎日食べているお米はどこで作られているか知っとるかー。そう、田んぼで作られているんじゃ。その田んぼや田んぼに必要な水がどこからくるのか探検してみるでえー。さあ、

水 土 里 探 検 隊 出発じゃ!



水 土 里 探 検 隊 にはこんな意味があるんじゃ!

- ①水 (み) : 川や用水路を流れる水のことじゃ。
- ②土 (ど) : 田んぼなどの土地のことなんじゃ。
- ③里 (り) : 農村を表しているんじゃ。
- ④みどり : 緑豊かな自然を意味しているんじゃ。

どんこ博士





探検に出発する前には準備じゃ！
「農業」はいつごろから始まったのか、わかる者はおるかのう？
よっしゃ、農業の歴史について調べるでえー。

①縄文時代後期 ～ 弥生時代後期

今から約2千数百年前に、中国大陆からやってきた人たちが、お米という食べ物を持ってきた。人々は、おいしいお米ができる田んぼをどんどん作っていった。そこに村ができていったんだ。



②弥生時代後期 ～ 平安時代

この頃になると、人々は田んぼに水を引くための水路や水を溜めておく「ため池」を作るようになったんだ。また、道や用水路も整えていったんだ。



③平安時代 ～ 江戸時代

武家社会になると、田んぼをどれだけ持っているかが、力の差になってきた。だから、古い田んぼをもう一度耕したり、山や谷を切り開いて新しく田んぼを作っていく人も多くなってきたんだ。



④明治時代 ～ 現代

明治時代になると国をあげて、農業を盛んにしようとする運動が始まり、田んぼを大きくすなどの整備が行われた。このおかげで、機械も使いやすくなって、たくさんの食べ物ができるようになったんだ。



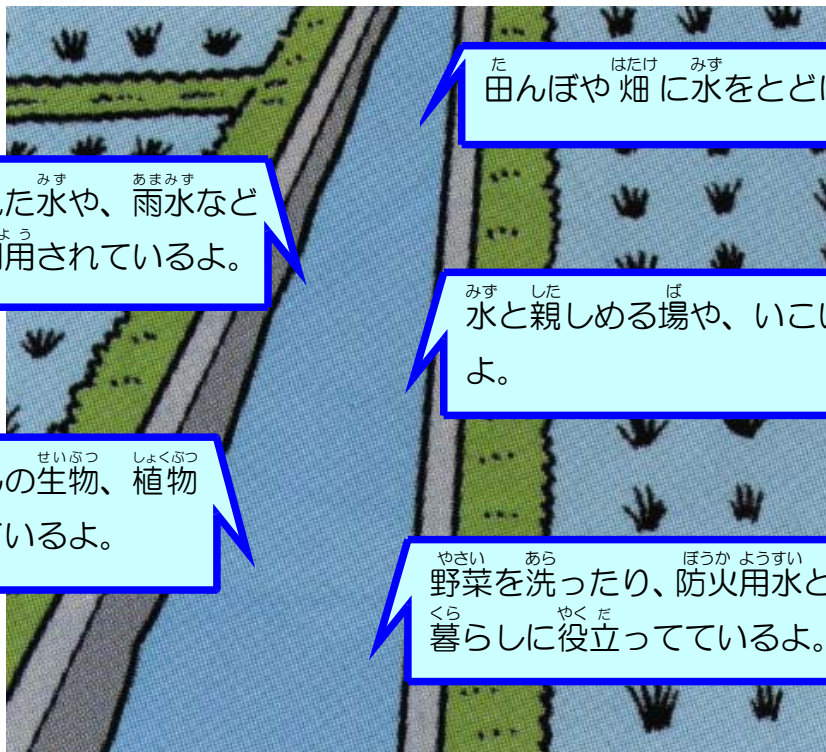
どうじゃ、これが農業の歴史の大きな流れじゃ！わかったかのう？
ほんじゃ、準備が整うところで出発するぞ！レッツゴー！





それじゃー、^た田んぼの^{みず}水はどこから来るんじゃ
ろうか？ ^{つぎ}次は^{ようすいろ}用水路の^{たんけん}探検じゃ。

^{ひとびと}人々は^{あんてい}安定した^{せいかつ}生活をするために、^{みず}たくさんの^た水を^ひ田んぼに^{ひつよう}引く必要があった。
そこで、^{いまま}いっぱい^{ようすいろ}水がある^{かわ}川や^{いけ}ため池から^{みず}水を^ひ引く^{ようすいろ}用水路をつくったんだ。
今では、この^{ようすいろ}用水路は、^{やくわり}いろいろな^{さいきん}役割をもつようになっているんだ。ただ、最近
は^{せいかつ}みんなの^{はいすい}生活排水などにより^{みず}水が^{よご}汚れてきているから、^きみんなも^き気をつけて
^{ようすいろ}用水路をきれいにしていこう！



^た田んぼや^{はたけ}畑に^{みず}水をとどけているよ。

^く暮らしの中で^{なか}使われた^{つか}水や、^{みず}雨水など
の^{はいすい}排水路としても^{りよう}利用されているよ。

^{みず}水と^{した}親しめる^ば場や、^{いこい}いこいの^ば場になっている
よ。

^{ようすいろ}用水路は、^{せいぶつ}たくさんの^{しょくぶつ}生物、植物
の^{すみか}すみかにもなっているよ。

^{やさい}野菜を^{あら}洗ったり、^{ぼうか}防火^{ようすい}用水として^{つか}使ったり、
^{くら}暮らしに^{やくだ}役立っているよ。



^{たかはしがわ}高梁川の^{みず}水を^{はこ}運ぶ^{ようすいろ}用水路
(^{くらしきしきかづ}倉敷市酒津)



^{つぎ}次の、^{もんだい}問題じゃ。^{こた}答えてみられー。

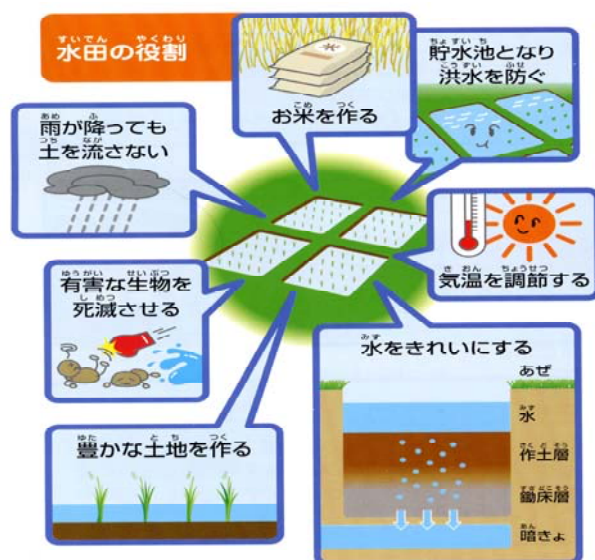
Q 2 : ^{つぎ}次の^{たんすいぎょ}淡水魚のうち、^{いちばんおお}ひげが一番多いのは？

- ①なまず
- ②ドジョウ
- ③コイ

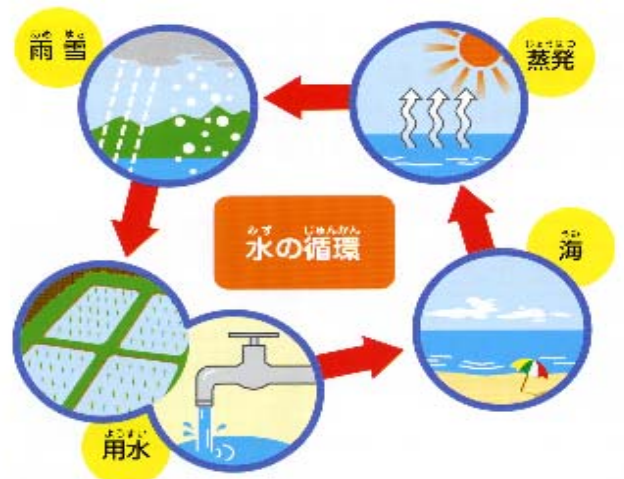


さあ、田んぼについたぞ。
田んぼには、お米を作るだけでなく、そのほ
かにもいろいろな役割があるんじゃ。

田んぼは、大雨や台風ときには、洪水を防いでくれるダム^{やくわり}の役割^{やくわり}を
もっているんだ。そのうえ、土が流れてしまうのを防いだり、暑い時^{あつ}に
はたくさんの水分^{すいぶん}が蒸発^{じょうぱつ}するので気温^{きおん}も下げてくれるよ。このように田
んぼは地球環境^{ちきゅうかんきよう}を守^{まも}ってくれているんだ。



日本の農業は、水を大切に使
ってきたんだ。田んぼで使われ
た水は、土の層を通して、ろ過
されてきれいになる。そして、海
に流れ出た水は蒸発して、また雨
や雪になって地上に降ってくる
んだ。



クイズに挑戦^{ちようせん}じゃ！
わかるかのー。三折^{さんせつ}
じゃぞ。(答えは最後
のページじゃ。)

Q1：もうすぐ雨が降^{あめ}ることを教^{おし}えてくれるアマガエル。
夏^{なつ}に夕立^{ゆうだち}が近づ^{ちか}いたときはどうする？

- ① さかんに飛び跳^とねる。
- ② 高いところ^{たか}にのぼ^{のぼ}っていく。
- ③ カン高い声^{たかこえ}で鳴^なき立^たてる。



水路の水はどこからくるんじゃろう。今度は井堰の
探検じゃ！

用水路を歩いていくと井堰に到着したぞ。井堰は、川の水を堰き止めて、川に水を貯めておき、雨などの水が少ないときにも困らないように考えて造られたんだ。この井堰によって安定した水が田んぼに流れていくようになった。今は壊れないように、井堰はコンクリートで造られているよ。



吉井川にある新田原井堰

(和気郡和気町)

なかなかやるな。次の問題は難しいぞ！



Q3：オニヤンマ（トンボ）はどのくらいのスピードで飛べるでしょうか？

- ①人が歩くくらい
- ②自転車で走るくらい
- ③特急電車より速い



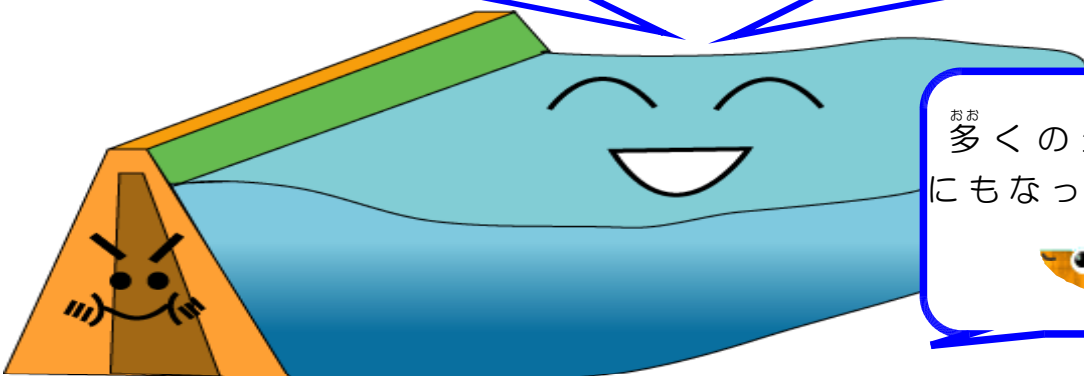
ため池からも水がくるんじゃ。探検するぞ！

ため池は用水路を流れる水の源のひとつなんだ。釣りをしたり、水遊びもできるけど、本当の目的は米づくりのために水を貯めておく人工の池なんだ。特に雨の少ない地域ではその役割は重要だ。そのほかにも防火用水として使われたり、さまざまな生き物のすみかにもなっているよ。

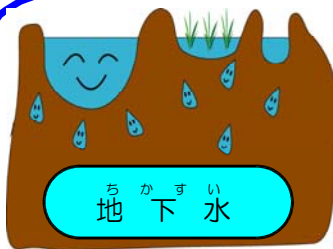


農業用水を
貯めるんだ！

大雨の時には水を貯め、
洪水を防ぐぞ！



多くの生き物のすみかにもなってるぞ。



水がしみこ
む入り口に
なっている
ぞ！

火事的时候
防火用水にも
なるぞ！



さて、次の問題はわかるかのー。答えてみんちゃい。

Q4：ゲンゴロウが、たまに本当にやってしまう失敗はなーに。

- ① 毒のある水草を食べて死ぬ。
- ② えさを食べ過ぎて浮き上がれなくなる。
- ③ ヘビを食べようとして逆に食べられる。



さいご みどり しぜん のこ のうそん たんけん
最後は緑あふれ、自然が残る農村について探検じゃ。

のうそん た ようすいろ いけ い せき あつ
農村は、田んぼ、用水路、ため池、井堰などが集まっているところ。
だから、ここはみんなの食べ物を作ってくれる場所なんだ。

でも、それだけじゃないよ。農村はたくさんの生き物が住んでいる
しぜん ぼうこ くうき のうそん まち さかな のうぎょうたいけん
自然の宝庫だし、空気はおいしいし、魚とりや農業体験もできるんだ。

だから、この美しい農村を守っていくためにも田んぼや用水路、みんながいつでも遊びに行ける公園や宿泊施設の整備や管理が大切なんだよ。



さあ、のうぎょうたいけん
農業体験をしよう！

くうき もきれいだし、
いやされるなー。

さかな
魚とりをするぞー。

しぜん いっぱい、
あ 出会 いっぱい！



さいご もんだい がんば
最後の問題。もうひと頑張りじゃ！

Q5：アメンボはなぜアメンボという？

- ① あめ のふ かっぱつ うご だ
雨が降ると活発に動き出すから。
- ② あま ぼう だ から。
甘えん坊だから。
- ③ あめ の
飴のように甘いにおいをだすから。

今回探検した田んぼや用水路などは、食べ物をつくるだけではなく、いろいろな生き物のすみかとなっておるんじゃ！さあ、生き物調査を始めるぞ！どんな動植物を発見できたか下のチェックシートにメモしておこう。わたしが生活している周りの環境の様子まで理解できたら満点じゃ！



生き物調査チェックシート

なまえ 名前	はっけんひ 発見日	はっけんばしょ 発見場所	その時の様子・気づいたことは？

クイズの答え		
Q1	③	夏に夕立が近づいた時には、カン高い声で鳴き立てるんだ。
Q2	②	上あごに3対、下あごに2対の計10本もあるよ。
Q3	③	時速150キロメートルで飛べるよ。
Q4	②	慌てて大量のフンをしたり、吐いたりして浮き上がろうとするんだ。
Q5	③	飴のような甘いにおいを出し、棒のような体つきをしているからだよ。

※イラスト等を使用した本：『Solution』（農林水産省・農村環境整備センター発行） 『大地・人・水』（全国土地改良事業団体連合会発行） 『「水のみち」は生きている』（全国土地改良事業団体連合会発行）

みんなからの質問を待ってるぞ！

岡山県農林水産部耕地課・農村振興課

〒700-8570 岡山市内山下二丁目4番6号 TEL086-226-7433